

SAVE JAPAN プロジェクト

生物多様性ってなあに?

いのちのぎざいとながりに連続講座 第2回
豊かな自然が誇る台湾保全の重要性と野生生物による影響について知り、
米づくり体験を通じて生物多様性の大切さを学びます。

1
初めての谷津田 キックオフフォーラム

2022年2月26日(土) 13:30~15:50

プログラム
SAVE JAPAN事業について

基調講演
つながる 生物多様性の大切さ
講師：原藤太郎さん(東京情報大学後援)

保全活動事例紹介
保全活動を行っている団体にお話しいただきます。

谷津田クイズ
参加者には生きものカレンダーや谷津田の植物の一冊巻をプレゼント

2
谷津田に行ってみよう
生きもの田んぼでの米作り体験もあります

田圃え 5月7日(土)
稲刈り 8月27日(土)

会場 千葉市中央区千葉港 3-4 狭保ジャパン千葉ビル 1階 第一会議室
主催 NPO法人ちば環境情報センター、狭保ジャパン株式会社
協力 認定NPO法人ちば市民活動、市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)
参加費 無料
対象者 千葉市(飲酒中)
問合せ メールまたは電話でおは環境情報センターまで
yatsudasukisuki@gmail.com
090-7941-7655 (小西)
※会場には多目的トイレがありません。お手洗いの必要な方には準備させていただきますので、お入り前にお知らせ下さい。

写真展開催

忘れない 東日本大震災 あれから11年

2022年3月8日(火)~14日(月)
10:00~20:00(最終日は16時まで)
そごう千葉店 地下フォトギャラリー

＜展示内容＞ (本館とジュニア館の連絡通路内)
【福島民報社】「福島の記憶」
【フォトボイス】被災当事者が撮った写真と声
【千葉県内の支援団体活動紹介】パネル展示

主催：福島県外避難者相談センターちば
協力：福島民報社、NPO法人フォトボイス・プロジェクト、千葉県内の支援団体
実施団体：認定特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
お問合せ：福島県外避難者相談センターちば
080-5418-7286 鶴嶋・石井
千葉県花見川区検見川町 3-159-2 (おおなみこなみ)

今年の会場の様子

東北と千葉の出逢いが広がりますように

エンジョイ
縁 joy
Vol.83 R4.2.1

発行：認定特定非営利活動法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
連絡先：〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12
☎043-303-1688
E-mail npo-club@par.odn.ne.jp
発行部数：2,000部
福島県から千葉県へ避難されている方の数：2,058名
(令和3年12/9現在)

今年度も残りわずかとなりました。皆さま、コロナ禍でどのようにお過ごしになっていらっしゃるでしょうか？
昨年11月のイベント「縁 joy・東北」2021のアンケートなどでは、コロナ禍中でも参加してみたらみんなに会えて元気が出た。参加して良かった。また、企画を考えてほしいなどの嬉しい声もいただきました。
そのようなことから今後、私共としてはコロナの状況を確認しつつ、コロナ感染防止対策を実施する上で交流会・展示会などの開催を予定しておりますのでご案内させていただきます。
なお、今後の感染状況によっては中止になる場合もございますのでご了承ください。
(参加申込みして下さった方には前もって電話ご連絡させていただきます。)
皆さまのご参加連絡お待ちしております。あわせて、相談電話も随時受け付けております。



身体と心の小ネタ 第六十七便

☆スポーツ観戦の効果

昨年は東京オリンピックがあり、その開催には紆余曲折、賛否両論はありましたが、結果的に多くの競技をテレビで観戦し、選手たちの戦いに一喜一憂していたような気がします。年末年始は駅伝など多くのスポーツ中継がありました。そして、二月から開催される予定の冬季オリンピックも近づいてきました。

人を応援したくなる気持ちにはいくつかの理由があると言われています。一つは、自分と何か共通点がある人たちは一体感を生み出すことが多く、例えば、同じチームを応援することや、共通点のある人が勝つことが自分の喜びになるから、ということもです。他には、「アンダードック効果」と呼ばれるアメリカで発見された法則もあります。選挙前の予測で不利とされた候補者に同情票が集まり、選挙では逆転勝利をしようという現象が元になっているのですが、日本では同じような意味で「判官鼻唄」という言葉があります。ただ不利な状況だけではなく、不利な状況になっても懸命に頑張る姿が多くの人々の胸を打ち、応援したくなってしまったり、苦勞などを取材したものを目にしますが、これらの効果につながるのだと思います。

コロナ禍の中で、直接観戦する機会は減っても、テレビなどでのスポーツ観戦は多くの人に感動や希望を与えてくれます。自分も何か運動を始めてみようと思ったり、応援すること自体がストレス解消になるかもしれません。また、スポーツの話題は、隣の人とのちょっとした会話のきっかけにもなります。閉じこもりがちな冬こそ、スポーツを観戦し応援することで明るい気持ちになりたいものです。

一般社団法人 千葉県公認心理師協会

大堀相馬焼(浪江町の名産品)
300年以上の伝統を誇る浪江町大堀地区で守り継がれてきた伝統工芸品

陶芸体験交流会

福島県外避難者帰還生活再建支援事業

大堀相馬焼「京月窯」窯主近藤京子様を講師にお迎えしオリジナルのお茶碗やマグカップなどを作る陶芸体験を通して、皆さまと交流を図れたいと思います。

2022年2月17日(木)
13:00~15:00
場所：船橋市勤労市民センター
3階 第1会議室 (裏面に地図を掲載しています。)

先着30名様 参加費無料 エプロン持参
【申込み】認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民サポートクラブ
043-303-1688または080-5418-7286
メールアドレス npo-club@par.odn.ne.jp

＜近藤京子さんご紹介＞
大堀相馬焼(近藤京子窯)の15代目である近藤さんは震災後の2011年12月、福島市内で築120年の古民家を改装したギャラリー一階工務を再開しました。最中提督として、様々な器を取り入れ、仕立てての目標を大切にしたいと考えています。

※コロナ感染拡大の状況を確認しながら開催したいと思います。状況によっては中止になる場合もございます。
実施団体：認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

生花体験交流会

復興応援 つなげよう花の心実行委員会の皆さまの協力を得、生花体験交流会を開催したいと思います。

令和4年1月28日(金)
13時30分~15時30分
場所：株式会社リバーリトル
(新鎌ヶ谷Fタワー7階)
所在地：鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2丁目8-17(裏面に地図を掲載いたします)
先着20名様 参加費無料
【申込み】認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民サポートクラブ
043-303-1688または080-5418-7286
メールアドレス npo-club@par.odn.ne.jp

つなげよう花の心実行委員会の皆さま

以前、松戸市で開催された生花体験交流会

※コロナ感染拡大の状況を確認しながら開催したいと思います。状況によっては中止になる場合もございます。
実施団体：認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

情報紙「縁 joy」は、福島県県外避難者帰還・生活再建支援補助金を活用して
東日本大震災で被災し、千葉県内で暮らす皆様の不安や悲しみが少しでも軽減されるよう
そして、被災者に対する理解が広まることを願って作成・発行しています。

←裏面にもご案内があります。